

《 人権を尊重した主な取組や成果 》

私たち「未来の職場」は、若者と女性が自分のところとからだを理解して、いきいきと働くことをサポートし、会社の経営者が中心となって多様性を尊重する職場が増えていくことを目指して活動しています。

はたらくことでいきづらくありませんか？ 私たちはあなたに無関心ではありません。働く場所から誰一人取り残さないために、一緒に考えましょう。

特に力を入れている取組

メンタル疾患予防のための啓発活動

若者や女性を主な対象として、以下の3点の理解を目標にセミナーの開催などを行っています。

- ①自分の気持ち
- ②他人の気持ち
- ③正しいヘルスリテラシー

ところとからだには、個性(多様性)があることを知り、ストレスに対する抵抗力(レジリエンス)を高めることが重要です。また経営者と社員が共にメンタルヘルスへの関心を高め、偏見を持つことなく、正しい科学的な理解を深めるための啓発活動も行っており、特に経営者や人事担当の方を対象として、性的マイノリティーや障がい者の方を職場に受け入れるための準備として必要なことを具体的にサポートします。

女性

障がいの
ある人

性的
マイノリティ

ところとからだの保健室

職場環境になじめず、抑うつ等になってしまう新入社員の方が増えています。未来の職場では、保健室を定期的にかけて、経営者と社員ひとりひとりに合わせた話し合いによって病気の予防、就労継続ができるよう、ゆっくり自分でわかりやすく考えていけるようにサポートをしています。

女性

障がいの
ある人

性的
マイノリティ



カラフルな(個性のある)若者達

関連した取組

■SDGsの取り組みと目指すゴール

私たちは“すべての人に人間らしい仕事を(ディーセントワークフォーオール)”を目標としています。

人生100年時代を迎え、仕事をする期間が長くなったことで、職場でのメンタルヘルスがますます重要になっています。しかし今の私たちの社会をみると、若者や女性をはじめとする弱い立場に置かれることの多い人たちのところの健康が心配される状況にあります。人は社会や企業の財産(キャピタル)です。強い・弱いという一面的な捉え方ではなく、ジェンダー平等を大切に、個性を活かした柔軟な職場づくりを目指すために、明日の職場を担う未来のみんなが自分に自信が持つことができるようサポートをしてまいります。



会社概要

職場で働く人に対して、多様性を認めるための取組を通じた働く意欲の向上と健康増進に関与する事業を行い、SDGsの達成に向けた活動に寄与することを目的としています。

(事業内容)

啓発活動・教育講演、研修カウンセリング、コンサルタント事業など

企業ホームページURL

<https://mirai-workplace.or.jp/>

企業情報

設立年	2021年(令和3年)
資本金	—
代表者	理事長 藤川 恵子
従業員数	15人
本社所在地	札幌市